令和２年３月２４日（火）

修了式講話

校長　内田

- 令和元年度の修了式にあたり、お話をします。
- まずは、３週間ぶりに皆さんの元気な姿に会えて、とても嬉しく思います。
- この３週間は皆さんにとって大きな試練ですというお話をしましたが、覚えていますか。この３週間ずっと心配していましたが、トラブルや事故などの報告は一切ありませんでした。とても頑張ってくれたと思いますし、立派だったと思います。
- 今後もまだまだ新型コロナウィルス感染に関しては、厳しい状況が続きます。まだまだ皆さんには、我慢や忍耐強い取り組みや地道な対応が求められます。
- しかし、みんなの力でこの非常事態を乗り越えましょう。この困難に直面した体験と乗り越えた経験は大きな成長につながるものと信じています。

- この後詳しいことは、担任の先生からお話がありますが、４月から学校の再開に向けて準備をしていきます。明日からの春休みも限定的ではありますが、部活動も再開できそうです。皆さんも新年度に向けて、しっかりと準備をしていきましょう。
- ２年生は、最高学年になり、すべての行事には「中学校生活最後の」という枕詞が付き、進路の決定という大きな課題に挑みます。期待しています。
- １年生は、まもなく後輩が入学し、はやくも「先輩」となります。２学期からは、いろいろなことを３年生からバトンタッチします。そして、この１年間の成長が最後の年に大きく影響してきます。がんばってください。

- 最後に確認です。引き続き、健康管理には最大限の注意を払いましょう。手洗い、うがい、換気などの公衆衛生には高い意識を持って生活してください。また、熱や咳などの症状がある場合は、躊躇なく申告して、登校は控えてください。不要不急の外出も控えてください。以上でお話を終わります。